令和3年11月

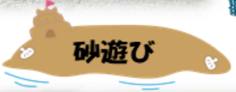
なでしこほいくしょ りすぐみだより

冬の訪れを感じられる季節となりました。子ども達は戸外へ行くことがわかると、上着を着ようとしたり、靴下を履こうとしたり自分たちで防寒対策をしてます。また、お友達に帽子を「どうぞ」と渡してあげる微笑ましい光景も見られます。今年も残すところ1ヵ月、健康に気をつけ過ごしていきたいと思います。

お外だ～いすき♡

散歩に戸外遊び、体を動かして遊ぶのが大好きな子ども達ですが、色や形、大きさなどにも興味がでてきて「〇色の車か～し～て」「大きい三輪車いる」と言ったり、保育士の手を引っ張り「これっ」と指差しをしたり、意思表示をしてくれるようになりました。

保育士や友だちと手を繋いで歩くことができるようになりました✨手を繋ぐっていい感じ😊



体全体で砂の心地よさを表現

室内遊び

お部屋では指先を使った遊びを日常的に取り入れています。指先をたくさん使うと、脳が刺激され集中力がつく他、運動面や言語面などにも良い効果があるといわれています。また、子ども自身が満足するまでくり返し素材そのものを感じ、確かめて、面白さや心地よさを何度も味わうことで、安心感や情緒の安定が得られます。周囲のお友だちが遊ぶ様子を見て、自分もやってみたくなり面白さを共感し一緒に遊ぶ楽しさや喜びを感じています。遊びを通し、お友達との関わりも広がり、共に楽しんでいる指先遊びを紹介したいと思います。

花はじきをチェーンリングで連結させたものを使い、指でつまんでペットボトルにポットン落とししたり、色への興味が増し、同じ色だけを集めてジュースに見立てたりしています。ままごと遊びでも大活躍の花はじきです。

ペットボトルキャップ遊び

絵を合わせて遊べるようキャップと台にシールを貼っています。同じ絵を見分けて合わせていく動作は視覚と指先の協応性（知覚と運動が協調し生み出す運動技術）を高めます。